

# 令和5年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和4年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	広報活動事業			事業番号	001-002
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	広報課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②広報さかいを堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体にリニューアル		
			有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺市広報戦略			
3	事業開始年度	昭和 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方	対象数	単位	
			(市内配布世帯数) 約41万	世帯	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。</li> <li>・市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進し、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。</li> <li>・市の施策や魅力を市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。</li> </ul>			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>【広報さかい】</p> <p>月1回（毎月1日）発行。タブロイド版24ページ（うち区広報紙3ページ）として作成。</p> <p>なお、視覚障害のある方向けに、点字版やデジザ版の発行（毎月5日）も実施している。</p>			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託契約受注者			
10	公民連携・協働事業	【くらしのガイドブックの発行】2年に1回発行（民間事業者との共同発行）			

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	広報さかいを読んでいるか	%	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	100	100	100	100
			実績値	95	93		
			達成率	95%	93%		
	当該指標を選定した理由	市民に身近に感じてもらい頼りにしてもらえる広報紙をめざすため					
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケート結果より					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	広報さかいの読みやすさ	%	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	100	100	100	
			実績値	84	84		
			達成率	84%	84%		
	当該指標を選定した理由	「広報さかい」は読みやすく分かりやすく読み手に伝わる広報紙をめざすため					
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニターアンケート結果より					

## 令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	広報活動事業	事業番号	001-002
-------	--------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	153,964	154,976	171,930	146,217	211,028
13 財源					
国支出金		962		650	
府支出金					
市債					
内 其他（広報さかい広告収入）	11,249	16,880	15,012	16,217	16,086
内 受益者負担金(使用料、手数料等)			54	50	49
内 一般財源	142,715	137,134	156,864	129,300	194,893
14 人件費 (b)	67,750	67,930	71,620	71,620	71,490
15 年間経費(c)=(a)+(b)	221,714	222,906	243,550	217,837	282,518

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		R4 決算	R5 予算				R4 決算	R5 予算	
16 事業費内訳	広報さかい発行・配布関係	R4 決算	138,765	121,898	消耗品費	R4 決算	1,160	1,160	
		R5 予算	201,257	185,171		R5 予算	1,522	1,522	
	使用料及び賃借料	R4 決算	3,158	3,108	通信運搬費	R4 決算	428	428	
		R5 予算	3,937	3,888		R5 予算	539	539	
	筆耕翻訳料	R4 決算	1,145	1,145	その他備品購入費	R4 決算	0	0	
		R5 予算	1,733	1,733		R5 予算	250	250	
	映像制作・発信委託料	R4 決算	299	299	物品等修繕料	R4 決算	105	105	
		R5 予算	1,244	1,244		R5 予算	165	165	
	くらしのガイドブック点字版・デジ版作成委託料	R4 決算	924	924	その他（旅費等）	R4 決算	233	233	
		R5 予算	0	0		R5 予算	381	381	

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 広報さかい発行	部数	4,967,009	4,974,065
② 上記①にかかる年間経費	千円	216,249	210,385
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	44	42
備考（算出についての説明等）			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>「広報さかいたの読みやすさ」や「広報さかい」を読んでいるかといった指標は、比較的高い割合で推移しており、事業の有効性は高い。また、単位当たり経費も減少しており、効率的に事業に取り組んだ。今後も引き続き、単位当たり経費の水準を維持しながら魅力的な紙面づくりに努め、より多くの市民に読まれる広報紙を作成する。</p>
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>広報さかいでは、令和4年度当初予算の重点項目である「子どもの貧困、貧困の連鎖の解消」「健康長寿の実現」「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」「カーボンニュートラルの実現」を重点テーマとして捉え、特集面を制作した。ひとり親支援の特集（R4.8月号）、里親制度の連載（R4.6・7・9・10月号）、健康アプリ・アスマイルの紹介（R4.7月及びR5.1月号）、DXの紹介（R4.7月号）、カーボンニュートラルの紹介（R4.6月号）などを掲載した。</p> <p>また、幅広い世代に読まれ、市民に頼りにされる広報紙をめざし、「セーフティネットの情報」や「市の魅力情報」を定期的に発信した。消防局が設置を進めるAEDの紹介（R4.9月号）、生活保護制度の紹介（R5.1月号）、防災（R4.6・9・10月号）、地域に広がるアート活動の特集（R4.12月及びR5.3月号）、サイクルシティ（R4.5月号）、伝統産業（R4.4月号及びR5.2月号）などを掲載した。</p> <p>なお、市政モニターアンケートの結果では、93%の方が広報さかいを読んでおり、読みやすさは「ちょうどよい」「やや易しい」が84%となっており、大多数の方に読みやすい内容になっていると考える。</p> <p>今後も市の取組や魅力について、読みやすく分かりやすくお届けし、読み手に伝わる広報紙をめざす。</p>
----	---